

阿蘇 PTA 新聞

阿蘇 P T A 連 合 会 発 行

令和8年8月7日発行
発行者 阿蘇PTA連合会
熊本県阿蘇郡西原村大字小森2753-1
協力 一般財団法人 熊本県PTA教育振興財団

会長 あいさつ



阿蘇PTA連合会
会長 宅野 幸大
(南小国中学校PTA会長)

このたび、令和8年度阿蘇郡市PTA連合会会長を拝命しました南小国中学校PTA会長の宅野幸大と申します。

PTA会員の皆様におかれましては、日頃より阿蘇郡市PTA連合会の活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、そもそもPTAは、昭和21年から始まった教育改革の中で「親と先生が手を取り合い、子どもたちの成長を支えていこう」という願いから生まれました。そして今日まで、多くの先人たちの情熱と努力によって、家庭・学校・地域を結ぶ大切な架け橋としての役割を果たしてきました。こういったPTAの理念や役割は多くのPTA会員の皆様の共感されるところと思いますが、PTAの連合会の活動については分かりにくい点もあるかと思っております。

今年度の県PTA連合会のロードマップにもありましたが、PTA連合会の大きな役割は、単位PTAとの連絡提携と単位PTA会長並びに家庭部長たちのノウハウの共有の場所作りだと考えております。今年度の阿蘇郡市PTA連合会の重点活動は、PTA会長になった方、家庭部長になった方が、単位PTA総会の開催やPTAの研修会の開催また、各種学校行事に参加する度「これでいいのかな?」と思ったとき、「他の学校はどうしてるのかな?」と思ったときの共感や共有、気づきや改善策を考える機会作りをしたいと考えております。

私は、阿蘇郡市PTA連合会の活動により単位PTAの活動が実りあるものになり、PTA活動の本懐である子どもたちの成長の支えになるように微力ながら尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度 阿蘇PTA連合会定期総会開催

阿蘇PTA連合会の総会が開かれ、来賓として熊本県阿蘇教育事務所長の工藤竜一様が出席され、ご祝辞を述べられました。総会には、阿蘇郡市の小・中学校校長やPTA会長の皆様が参加されました。

事業計画では、新たな取り組みとして、年間2回の研修会を開催することが提案されました。また、役員改選が行われ、新会長には南小国中学校PTA会長の宅野幸大氏が就任し、併せて新理事7名と家庭部代表7名が選出されました。

令和8年4月17日(金)阿蘇総合庁舎大会議室

日 程	事業内容
4月17日(金)	阿蘇PTA連合会定期総会
6月6日(土)	熊本県PTA連合会定期総会
6月13日(土)	阿蘇PTA連合会家庭部研修会
8月21日(金)・22日(土)	日本PTA全国大会(奈良大会)
9月予定	阿蘇PTA連合会リーダー研修会
10月24日(土)・25日(日)	九州PTA研究大会(宮崎)
11月28日(土)	熊本県PTA研究大会(荒尾大会)
2月	県P単位PTAリーダー研修会
3月	阿蘇PTA連合会会計監査

令和8年度 熊本県PTA連合会定期総会開催

令和8年6月6日(土) 嘉島町民会館



総会は熊本県各地から多数のPTA会員の方が参加されました。開会行事に続いて昨年度の表彰が行われ議事に入りました。活動報告、会計報告、新年度役員による事業方針・予算案・宣言並びに決議、全て承認されました。

新役員に阿蘇PTA連合会から、後藤 亮理事(副会長)、清水 厚子理事(家庭教育委員長)が選出されました。

編集後記



阿蘇PTA連合会も新しい年度を迎え、会長さんをはじめ理事、家庭部の皆さんも新しい方々が揃われました。会議に阿蘇郡市7カ町村から一同に集まっていたくのは大変なのですが、仕事を終えてほとんどの方が出席されます。1年間の阿蘇Pの活動にご協力いただき、いろいろなご意見もいただきます。

6月の家庭部研修会にも参加いただき、「正解を探さない、親子のコミュニケーションづくり」では、子育ての今直面する悩みや課題を共有出来たようで、PTAならではの研修になったのではと思います。



昨年に続いての親子のコミュニケーションをテーマに、家庭での日常を語りあっていただきました。

家庭部の皆さんを中心に小グループに分かれての話し合いは、親子の共感や褒めることの大切さ、これからの親子のコミュニケーションについて多くの学びがあり、保護者同士の交流も有意義なものがありました。

阿蘇PTA連合会では
PTA会員の方に
参加して頂ける研修会を
年2回開催しています。

- ①家庭部研修会 【6月開催】
- ②リーダー研修会 【9月予定】

阿蘇PTA連合会
リーダー研修会
令和8年9月開催予定



研修会に参加して

参加した保護者の皆さんそれぞれの経験や思い、日頃の子どもの関わり方について率直な話を聞くことができ、家庭ごとに異なる子育ての在り方や、親子のコミュニケーションに正解は一つではないことを改めて感じました。

特に印象に残った言葉は、「私たちは子どもの困った行動や心配な言動に目が向きがちで、良い言動が見えなくなる」というものでした。日常の中では、つい課題や改善点ばかりに意識が向いてしまいがちですが、子どもの成長やできている部分にも目を向けることの大切さを再認識しました。また、子どもをもっと褒めることや、褒めることを習慣化することの大切さについても改めて考える機会となりました。

子どもと一緒に過ごせる時間はとても短いです。限られた時間だからこそ、日々の関わりを大切に、子どもとの時間を意識して過ごしていきたいと感じました。今回の研修を通して、子どもに答えを求めたり正そうとするだけでなく、気持ちに寄り添いながら対話を重ね、子どもの良い面を見つけて積極的に言葉にし、親子で過ごす時間を大切にしていきたいと思いました。

P災コース 児童・生徒

中高生が、自転車通学中(学校の許可有り)に、左折車に巻き込まれ、負傷した <P災コース・交通事故共済金>

児童・生徒の登下校時の交通事故による死亡・後遺障害(学校管理下) <P災コース・死亡、後遺障害共済金共済金>

部活動中に打撲により前歯が2本破折したため、保険外の歯科補てつ治療が必要になった <P災コース・歯科特別共済金>



熊本県PTA共済金給付の例

安互コース 保護者(PTA会員)

中体連主催の試合に出る中学生を会場まで自家用車で送った際に、信号待ちで停車中に追突され、運転していた母親が負傷した <安互コース・交通事故共済金>

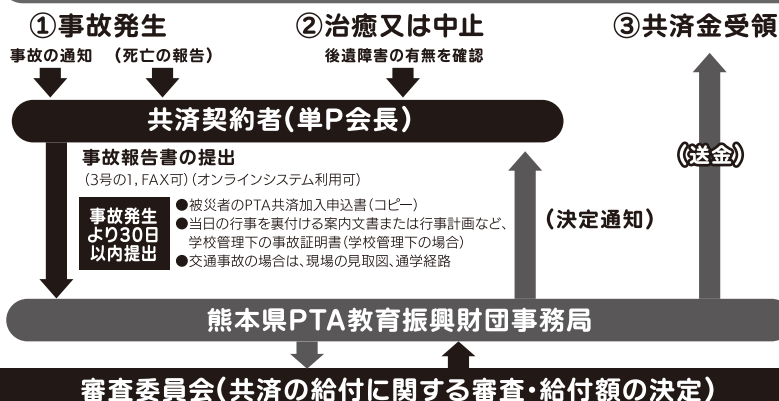
PTA保護者会員が、運動会の準備のため、テント設営をした際、手をはさみ負傷した <安互コース・負傷共済金>

小学校の授業参観に参加したPTA保護者会員が、校内の階段から転落して骨折した <安互コース・負傷共済金>

PTA主催のミニバレーボール大会の練習中にPTA保護者会員がアキレス腱を断裂した(PTA活動) <安互コース・負傷共済金>

災害発生から給付までの流れ

共済加入者 保護者・児童・生徒・教職員等



熊本県PTA共済に関するお問い合わせは
(一財) 熊本県PTA教育振興財団事務局まで

☎ 096-223-7119

(電話受付時間 9:00~17:00 月~金)

熊本県PTA共済 検索



各種お手続きは、学校のPTA共済担当者へご連絡ください

※1 診断書は当共済の様式にてご提出ください。

※2 事故報告は30日以内をお願いします。

※3 災害発生から2年を経過した後の事故報告は給付が受けられなくなります。